

## 津山市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募の状況(令和2年2月12日正午現在)

### 【応募の状況】

受付番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	農業委員への推薦等の有無	区域	応募理由
1	木下稔	男	68	農業	津山市農業委員 津山市農業士 JAつやま理事 JAつやま元監事	250a 水稻 250日 400万円	無	1区	元農業委員、現職の推進委員としての経験を活かし、農地の有効利用を推進していきます。
2	寺谷政史	男	57	農業	JAつやま総代 認定農業者 農業後継者協議会会長	さつまいも(苗) 100a さつまいも(種) 240a たまねぎ苗 100a 柿 100a	無	1区	野菜生産等の経験を活かし休日の有効利用を啓発しながら農業振興を図るため農地の有効利用を推進したい。
3	光成美文	男	65	無職	平成26年～29年 農業委員 平成29年～令和2年 農地利用最適化推進委員	水田 1940㎡ 水稻 田740㎡ 自家用野菜	無	8区	該当農地は中山間地域がほとんどで、耕作者の高齢化がピークに達し後継者不足で農地の保全が危うくなっている。今後、農地中間管理機構でのマッチングに至らない不便な農地の維持をどのようにしてゆくか、耕作者と情報交換し知恵を出し合って対処していきたい。

## 津山市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募の状況(令和2年2月12日正午現在)

### 【応募の状況】

受付番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	農業委員への推薦等の有無	区域	応募理由
4	松永知之	男	60	無職	58才～現在 休職中 48才～58才 建築設計事務所自営 18才～48才 建築会社勤務	面積 39a 現在賃貸中 従事日数なし 所得額 0.5俵/10a	有	8区	週3回通院していて現在休職中であり報酬が得られること。 今後農業に従事することは大変である中で委員として頑張れること。
5	秋田住夫	男	70	農業	元町内会長を5期努める 農地利用最適化推進委員(現在している)	水田70aに水稻を作付 約100日程従事 赤字経営である	無	3区	現在迄の経験をいかし、農地の再生化に努めます。
6	田淵誠	男	72	農業	明治大学卒業後、岡山県信連、JA大原町管理人(県中央会、貯金保険機構)岡山県JA生産組合(代表)(前)吉見環境保全会事務局 (前)吉見町内会長 現在(農地最適化推進委員、農業共済評価委員、連合町内会神庭支部長、JA津山総代、森林組合総代、中山間会計兼事務局、その他)	1.2ha内80a(水稻) 従事日数 120日 農産物関連収入 100万円(所得0円)	無	2区	令和元年5月最適化推進委員を引受し、連合町内の立場として責任上努めて来ましたが、今後本格的に地区の農地利用最適化推進を行いたい。

津山市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募の状況(令和2年2月12日正午現在)

【応募の状況】

受付番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	農業委員への推薦等の有無	区域	応募理由
7	影山憲道	男	73	農業	公務員(行政)として30年、一般法人に7年間従事し、種々の事業に係るP.D.C.Aを実施した。	耕作面積:30a 水稲 野菜作付 従事日数:≒200日(山林作業一部含) 農業所得:≒10万円	無	7区	個人、法人又は団体による推薦もあるが、他薦よりも本事業を熱い意を持って進めたい者を選んで欲しい。要はやる気のある者を。
8	本山寛文	男	74	農業	昭和39年3月 岡山県立勝間田農林高等学校卒業 昭和39年4月～平成17.3 岡山県土地改良事業団体連合会 平成20年4月～平成22.3 津山市大崎公民館 平成22年4月～ 農業	田100a 水稲 60日 90万円 畑40a 豆類、野菜他 60日 10万円	無	4区	永きに渡り土地改良関係の業務に従事して、農業経営や農業生産の基盤である農用地の改良、保全整備を図ってきた。今後、農用地の優良農地の確保、効率的な利用、担い手への農地利用集積、集団化の促進に努めたい。